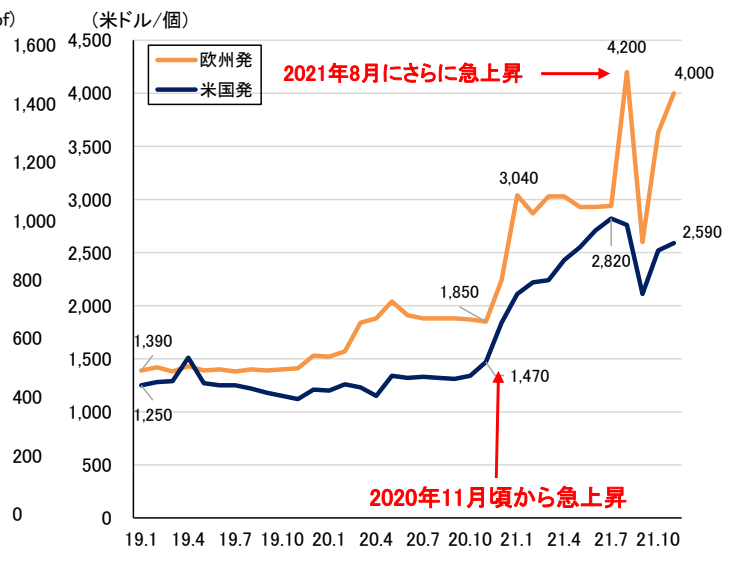
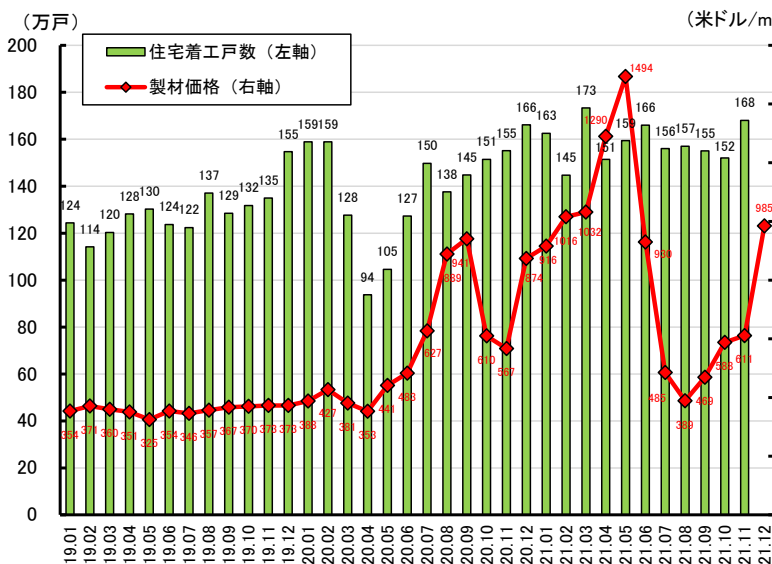


## 木材輸入の状況について (2021年11月実績)

令和4年1月  
林野庁 木材貿易対策室

### 1. 米国における木材価格の高騰

- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、2020年5月から急増。2021年3月に173万戸(年率換算)を記録。同年11月は、前月比+11%増の168万戸。
- 北米の木材価格も、昨年夏から急激に上昇。一時下落したものの、年末から再び上昇して、2021年5月には1,494ドル/mbfを記録。以後、急落したが、夏以降、再び上昇傾向にあり、同年12月には985ドル/mbf(前月比+61%増)まで急上昇。
- 2020年末から、米国での輸入急増とコロナ禍に伴う港湾処理能力の低下等により、北米にコンテナが滞留して、世界的にコンテナが不足。海上輸送運賃が急激に上昇。本年夏以降は、中国での港湾作業員不足により、中国で空コンテナが滞留。海上輸送運賃は昨年9月に一時大きく下落したものの、同年10月以降は欧州発、米国発ともに再度上昇傾向。



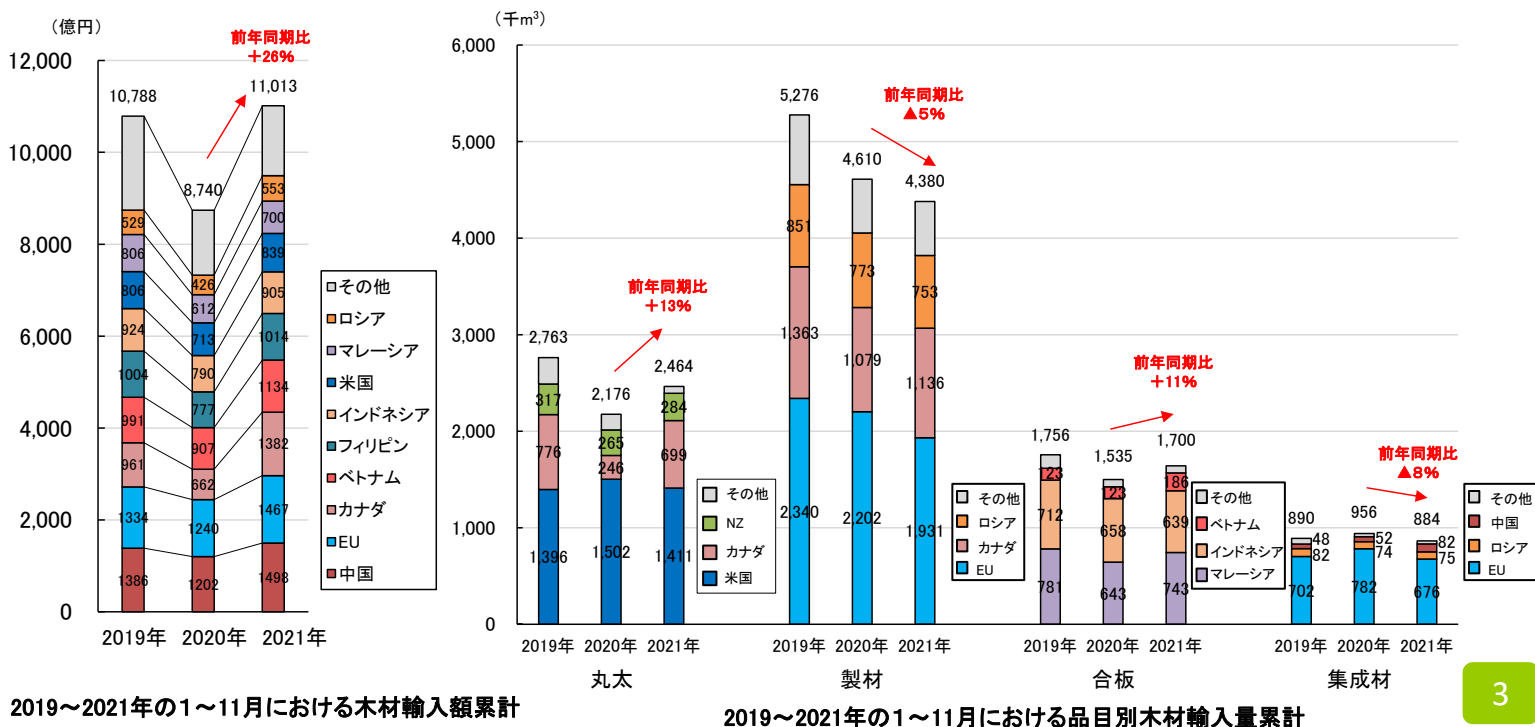
資料: (住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)  
(製材価格)Random Lengths「Framing Lumber Composite Price」(月末価格)※21年12月は12月22日発行分の数字を使用

(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。  
(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料: 日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

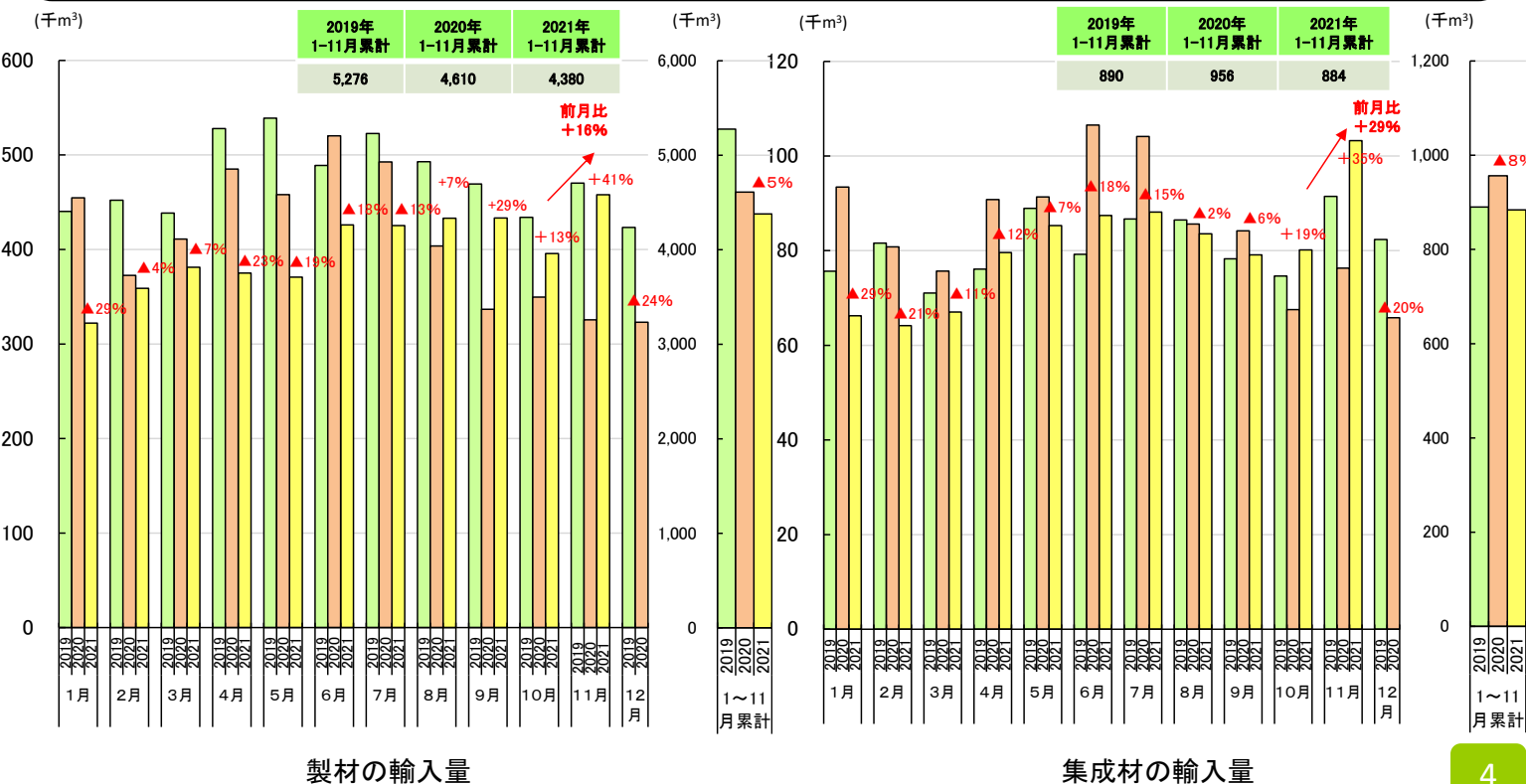
## 2. 2021年1～11月の木材輸入実績

- 2021年1～11月の木材輸入額累計は、前年同期比+26%増の11,013億円。
- 品目別の輸入量累計を見ると、丸太が同+13%、合板が同+11%増加する一方、製材が同▲5%、集成材が同▲8%減少。カナダの丸太が増加する一方、EUの製材・集成材、ロシアの製材、米国の丸太が減少。
- なお、2019年同期と比較すると、本年1～11月の木材輸入額累計は同+2%増加。品目別では、丸太が同▲11%、製材が同▲17%、合板が同▲3%、集成材が同▲1%減少。



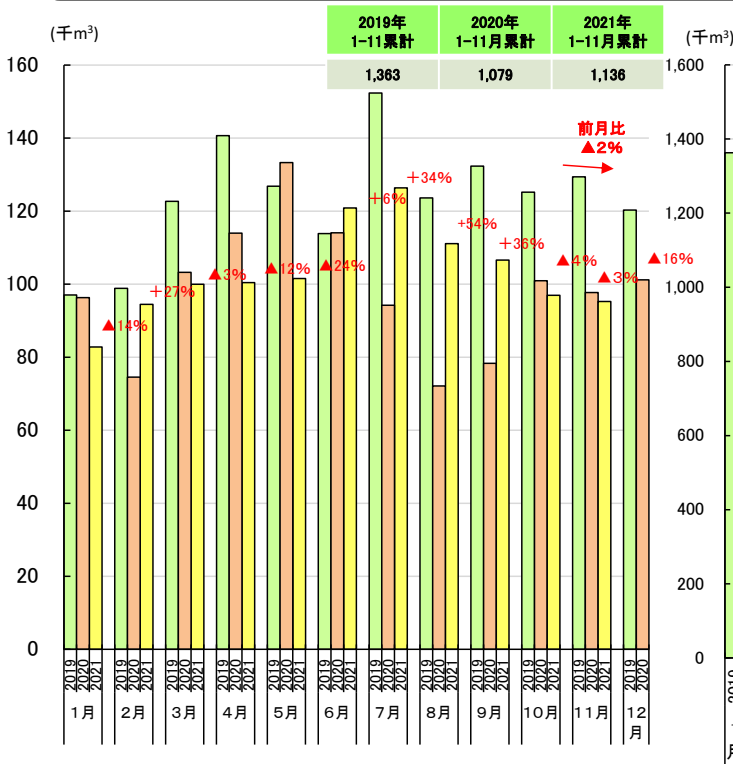
## 3. 製材・集成材の月別輸入量

- 2021年11月の製材輸入量は、前月比+16%増の45.8万m<sup>3</sup>(前年同月比+41%増)。1～11月の累計は、前年同期比▲5%減(2019年同期比▲17%減)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比+29%増の10.3万m<sup>3</sup>(前年同月比+35%増)。1～11月の累計は、前年同期比▲8%減(2019年同期比▲1%減)。

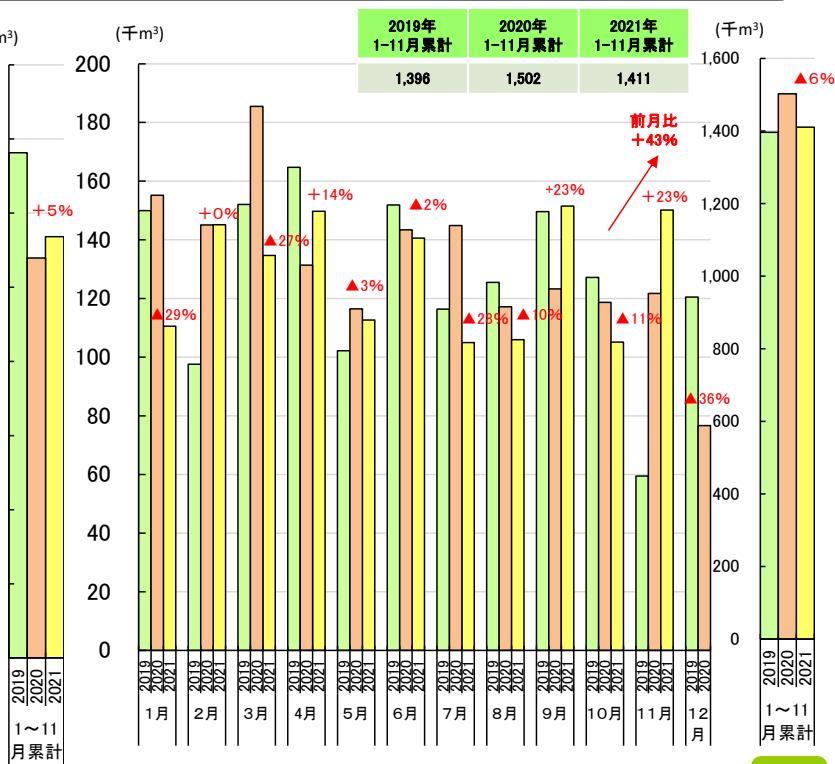


## 4. 北米からの月別輸入量

- 2021年11月のカナダからの製材輸入量は、前月比▲2%減の9.5万m<sup>3</sup>(前年同月比▲3%減)。1～11月の累計は、前年同期比+5%増(2019年同期比▲17%減)。
- 同月の米国からの丸太輸入量は、前月比+43%増の15.0万m<sup>3</sup>(前年同月比+23%増)。1～11月の累計は、前年同期比▲6%減(2019年同期比+1%増)。



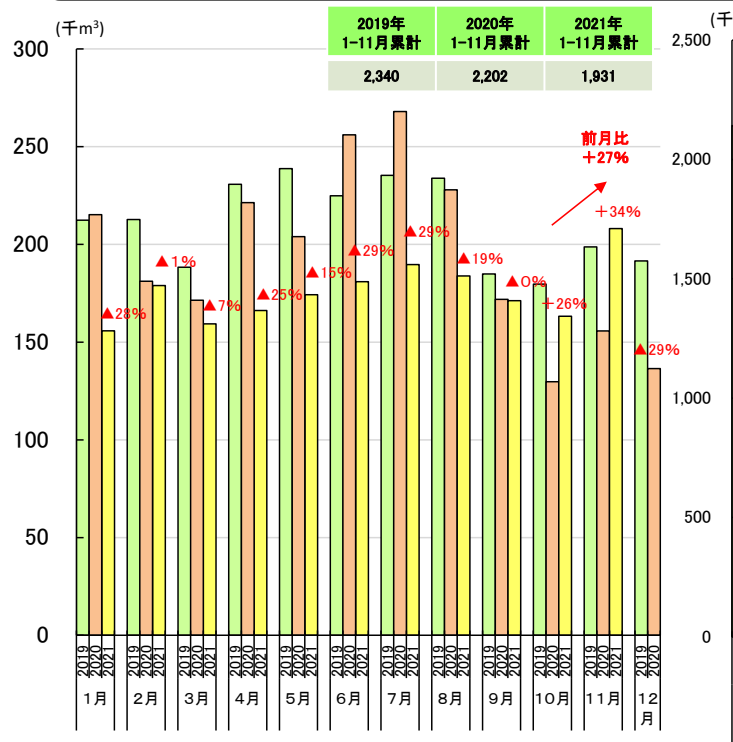
カナダからの製材輸入量



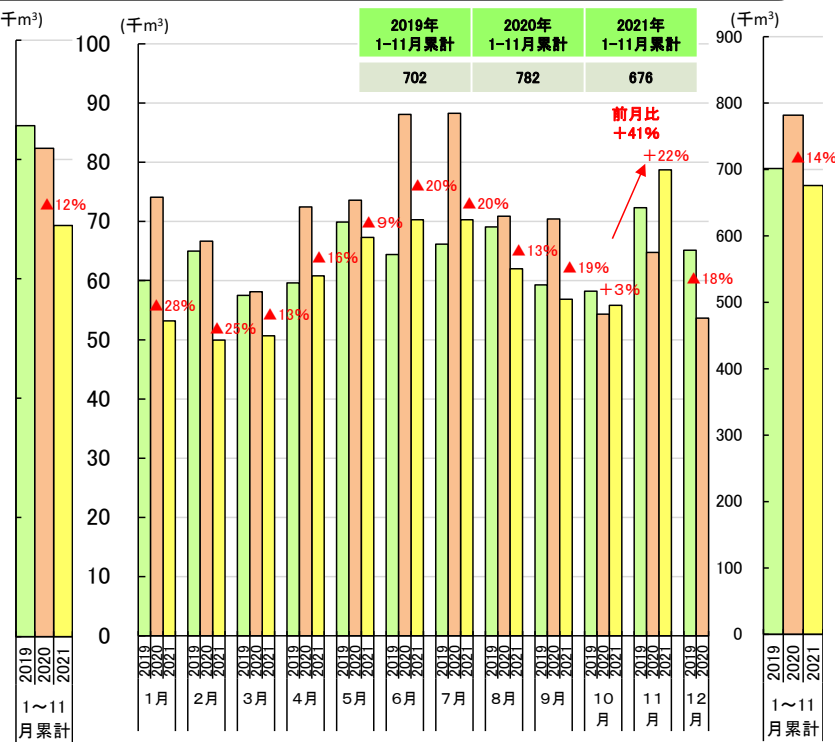
米国からの丸太輸入量

## 5. 欧州からの月別輸入量

- 2021年11月のEUからの製材輸入量は、前月比+27%増の20.8万m<sup>3</sup>(前年同月比+34%増)。1～11月の累計は、前年同期比▲12%減(2019年同期比▲17%減)。
- 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比+41%増の7.9万m<sup>3</sup>(前年同月比+22%増)。1～11月の累計は、前年同期比▲14%減(2019年同期比▲4%減)。



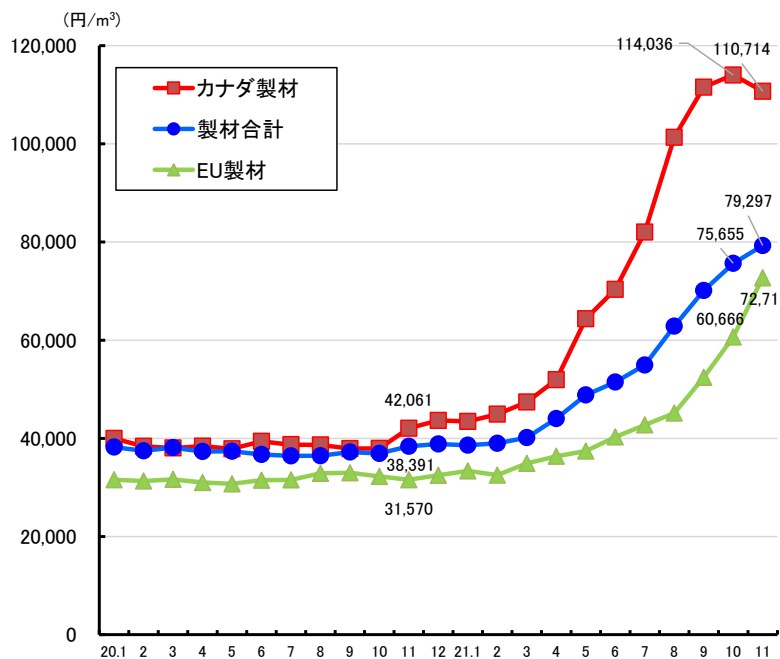
EUからの製材輸入量



EUからの集成材輸入量

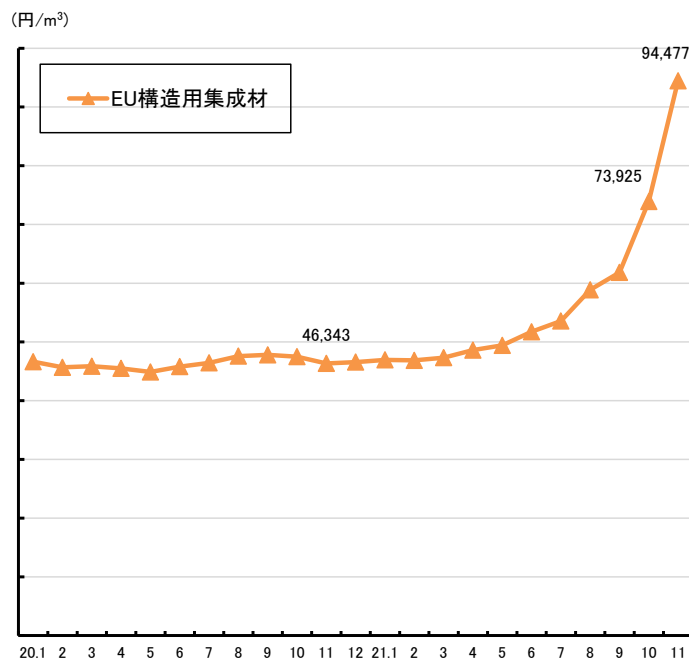
## 6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 本年11月の製材輸入平均単価(総輸入額/総輸入量)は、前月比+5%増の79,297円/m<sup>3</sup>(前年同月比+107%)。うち、カナダの製材は、前月比▲3%減の110,714円/m<sup>3</sup>(前年同月比+163%)、EUの製材は、前月比+20%増の72,719円/m<sup>3</sup>(前年同月比+130%)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+28%増の94,477円/m<sup>3</sup>(前年同月比+104%)。



注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

製材の輸入平均単価



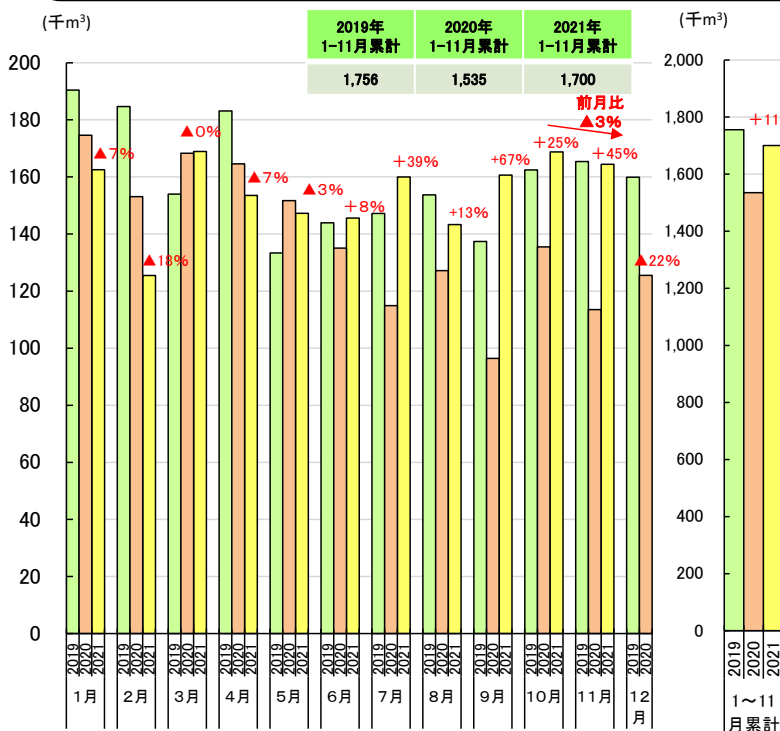
注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

構造用集成材の輸入平均単価

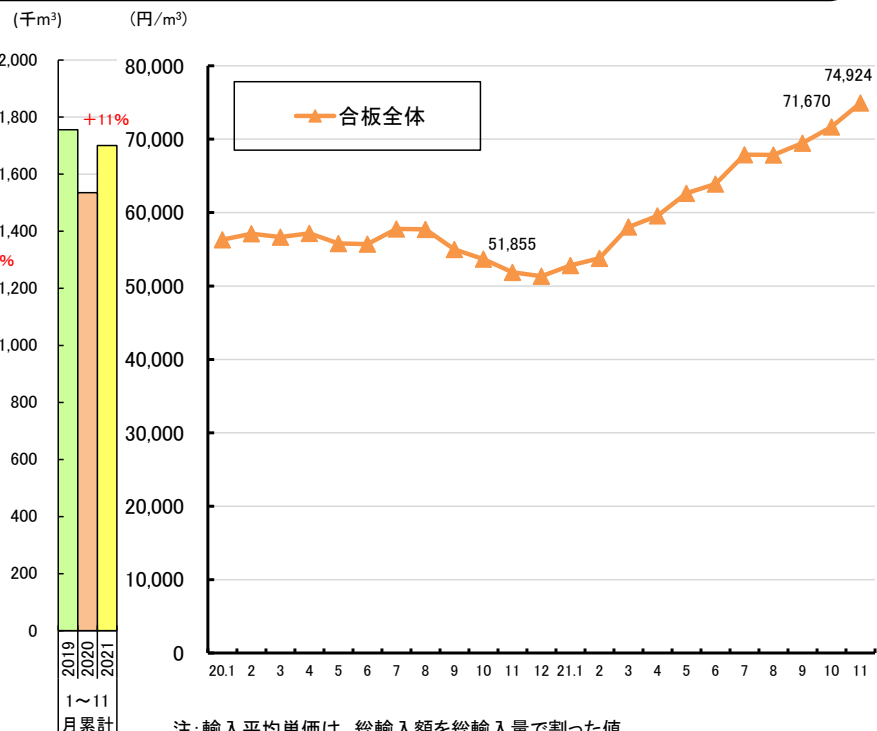
7

## 7. 合板の月別輸入量と価格

- 2021年11月の合板輸入量は、前月比▲3%減の16.4万m<sup>3</sup>(前年同月比+45%増)。1~11月の累計は、前年同期比+11%増(2019年同期比▲3%減)。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比+5%増の74,924円/m<sup>3</sup>(前年同月比+44%)。



合板の輸入量



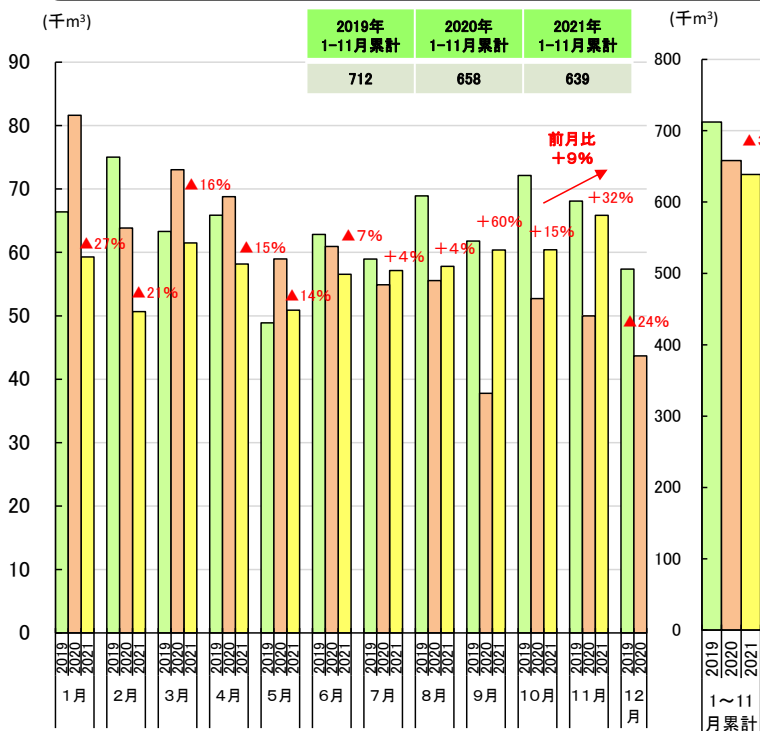
注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

合板の輸入平均単価

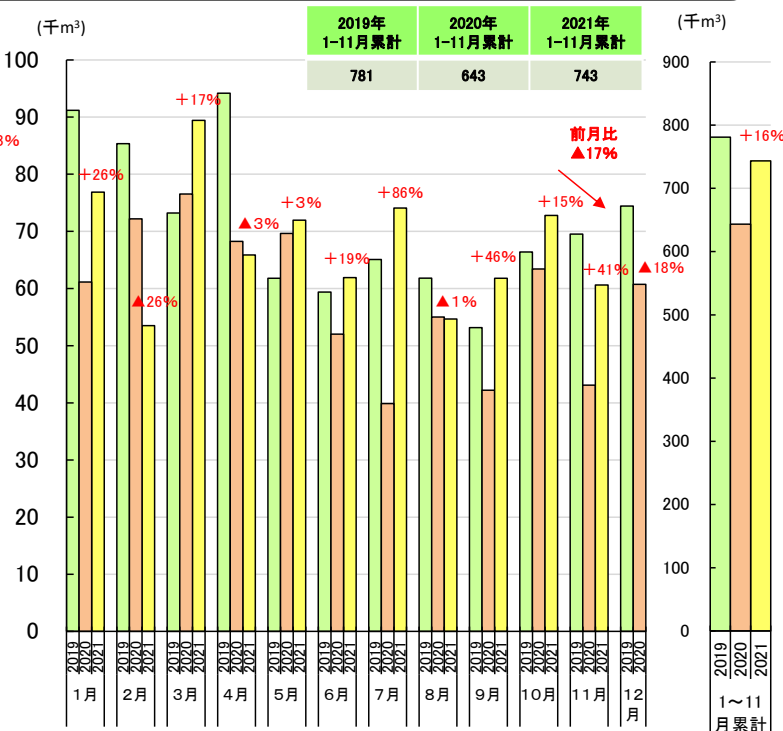
8

## 8. 東南アジアからの合板の月別輸入量

- 2021年11月のインドネシアからの合板輸入量は、前月比+9%増の6.6万m<sup>3</sup>(前年同月比+32%増)。1～11月の累計は、前年同期比▲3%減(2019年同期比▲10%減)。
- 同月のマレーシアからの合板輸入量は、前月比▲17%減の6.1万m<sup>3</sup>(前年同月比+41%増)。1～11月の累計は、前年同期比+16%増(2019年同期比▲5%減)



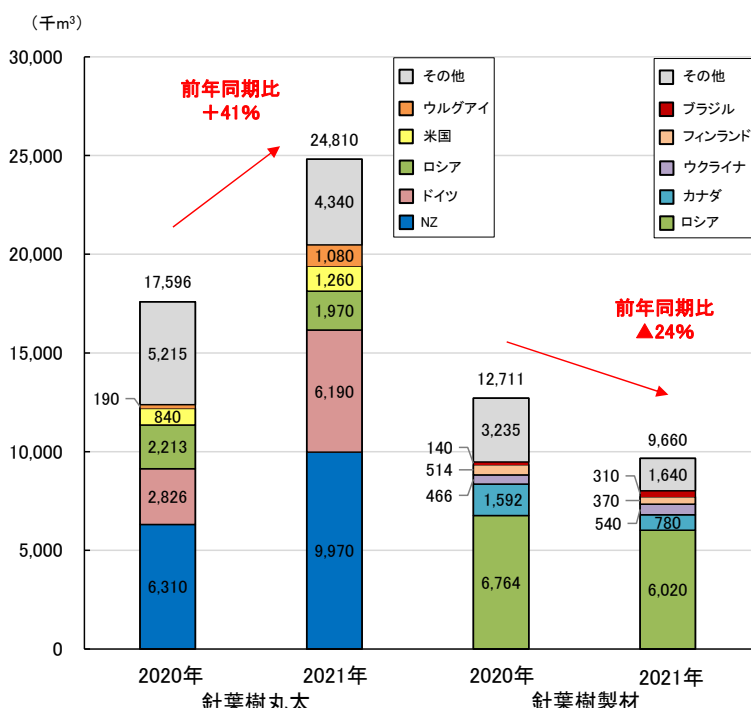
インドネシアからの合板の輸入量



マレーシアからの合板の輸入量

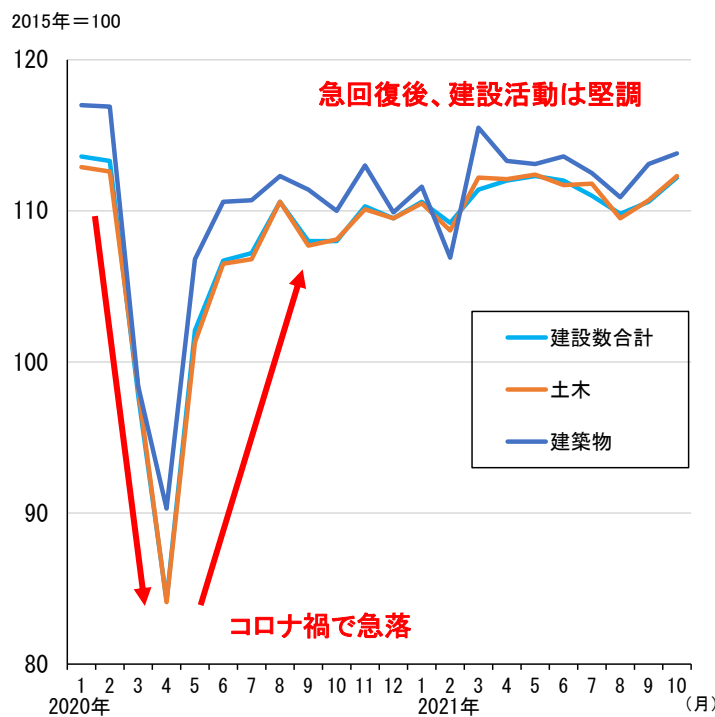
## (参考) 欧州・中国における木材需要の動向

- 中国では、木材需要の増加が継続。2021年上半期(1～6月)の針葉樹丸太輸入量は、前年同期比+41%増の2,481万m<sup>3</sup>。一方、針葉樹製材輸入量は、前年同期比▲24%減の966万m<sup>3</sup>。木材輸入の形態が製材から丸太へシフト。
- EUでは、コロナ禍により、昨年春に建設活動が急落したが、夏以降は回復して、以後、堅調に推移。



資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.25 (15) (16))

2020年及び2021年の各上半期(1～6月)における中国の木材輸入量



資料: Eurostat (Production in construction - monthly data)

EUにおける建設活動水準(2015年比)